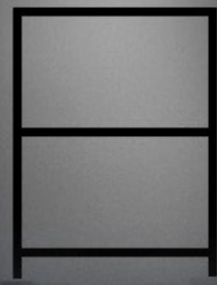


決壊の

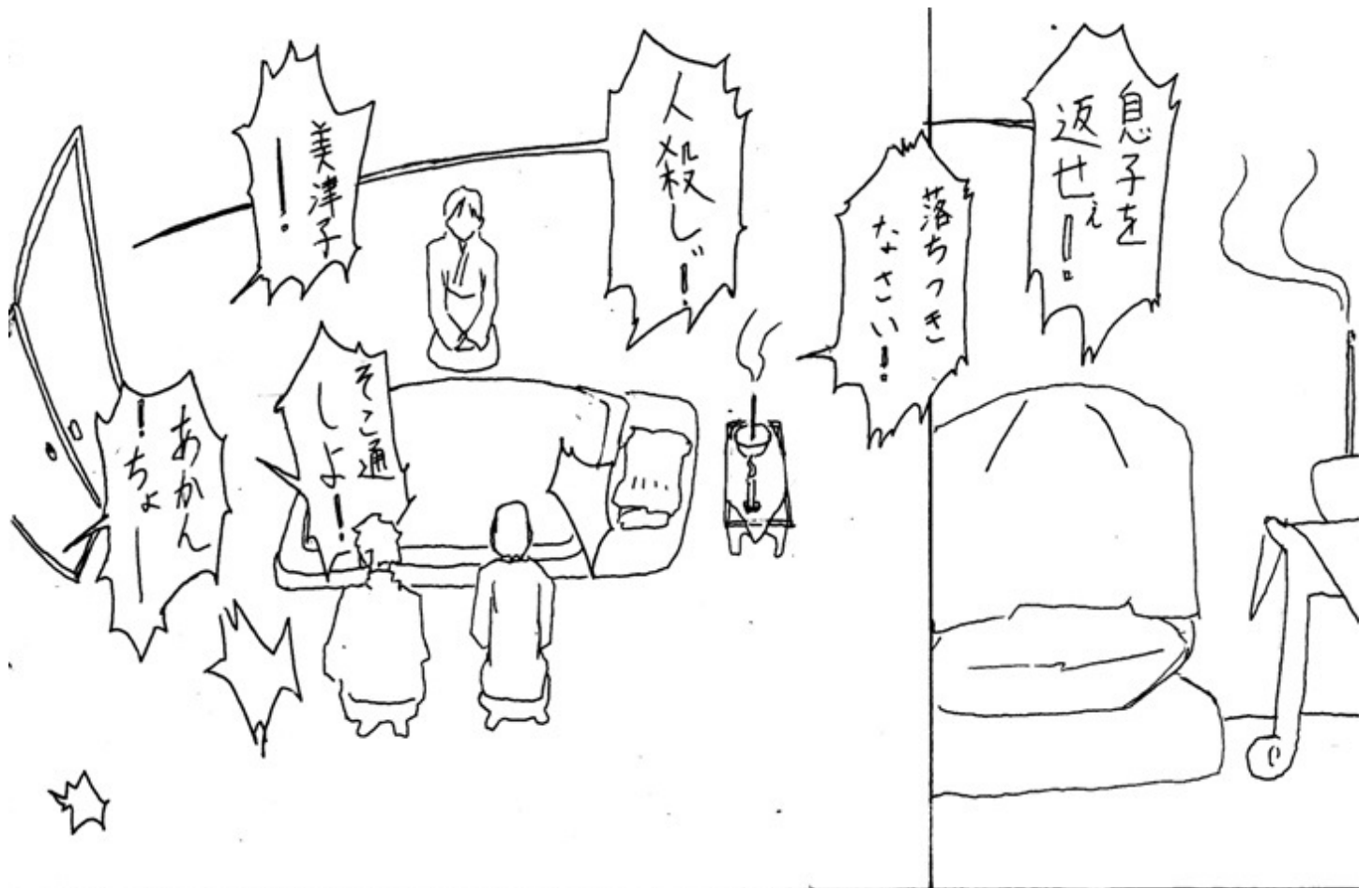




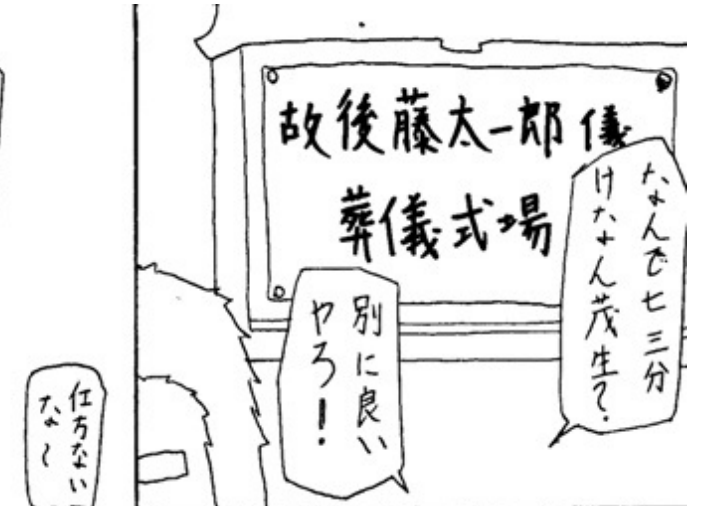
長谷川茂生



後藤和子

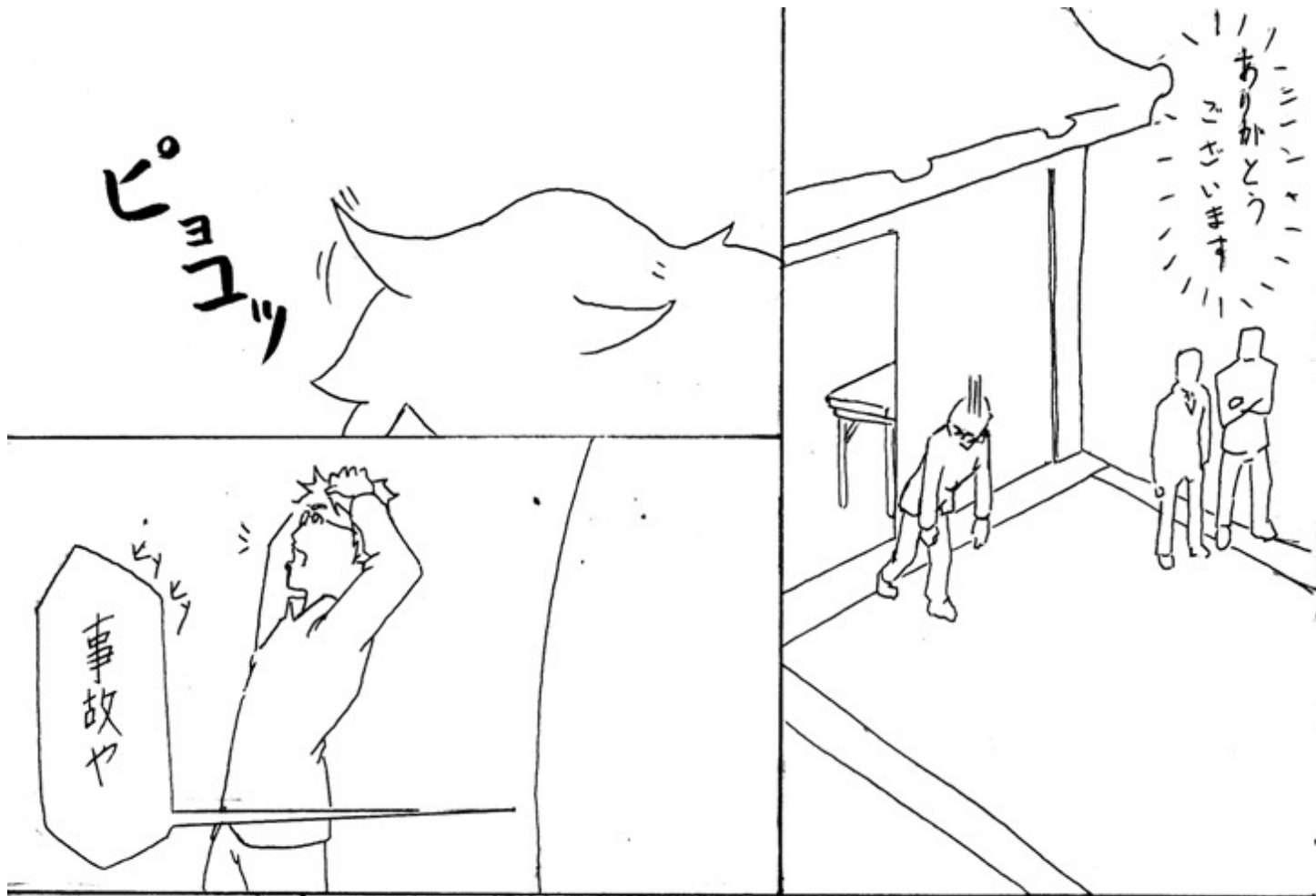


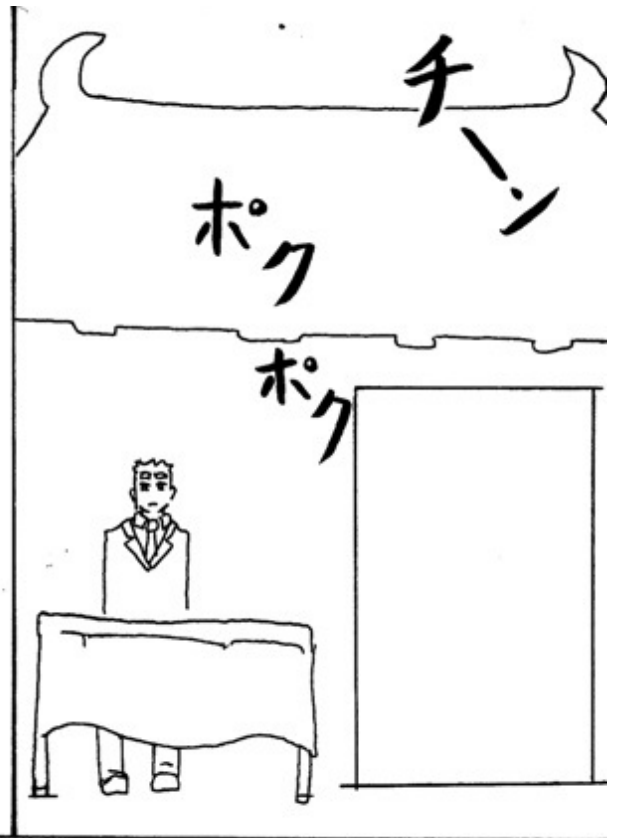
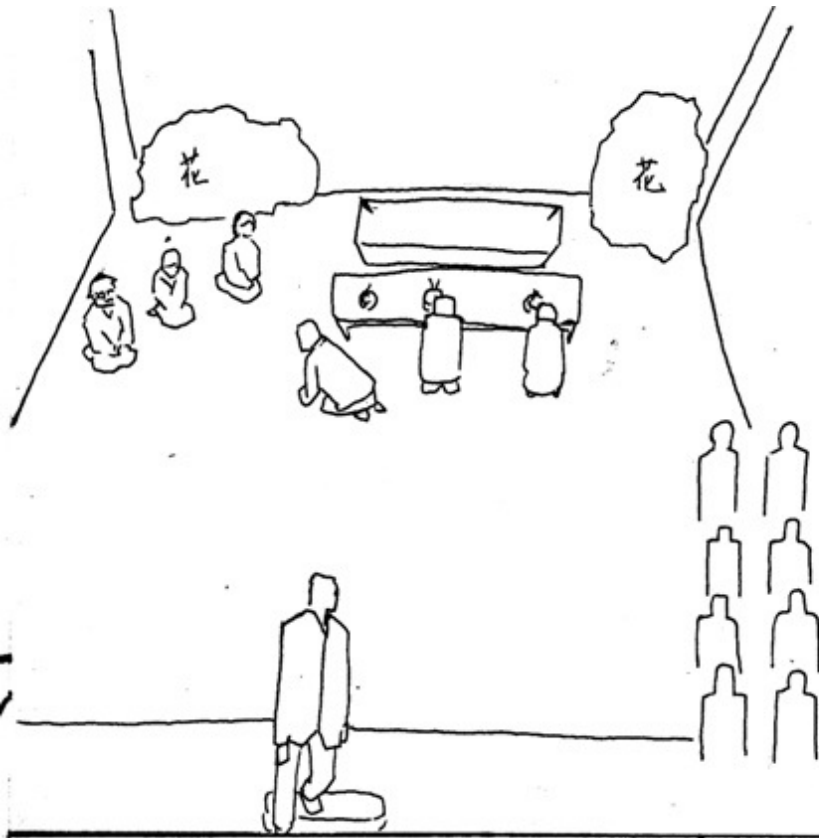






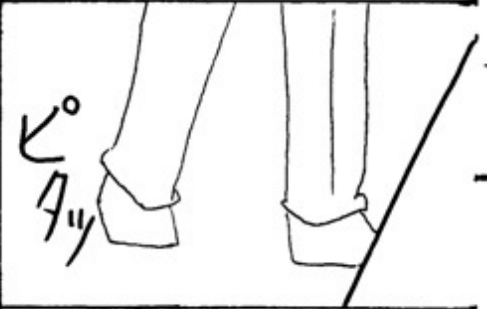
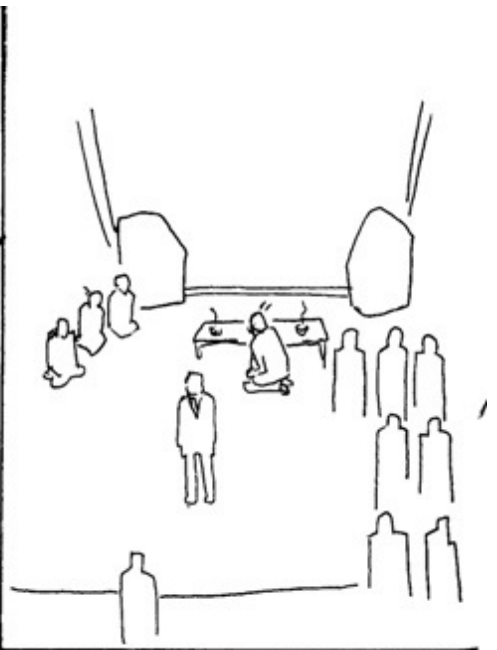
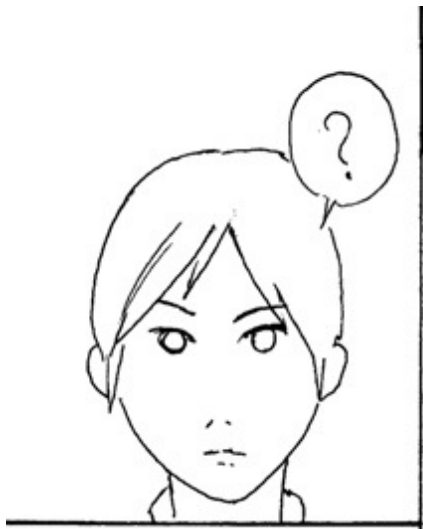






後藤正一 後藤美津子



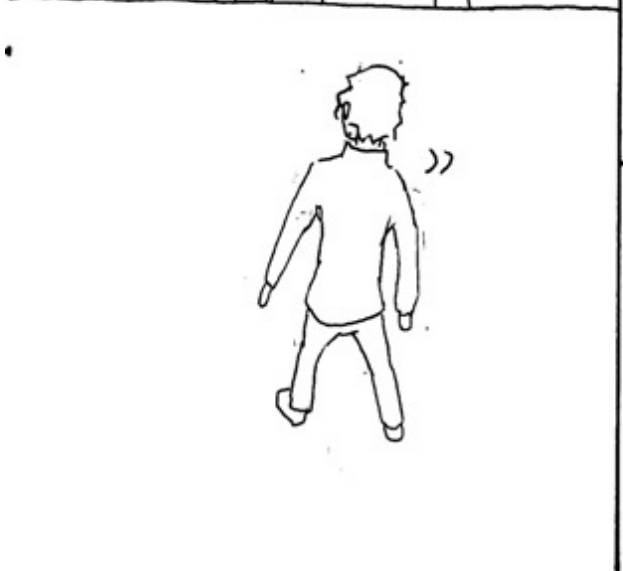
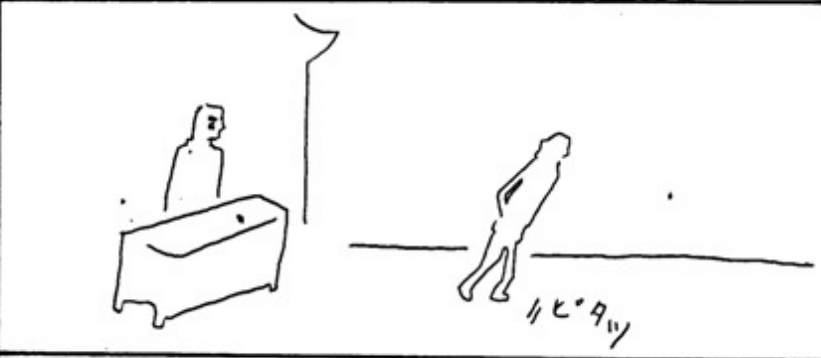
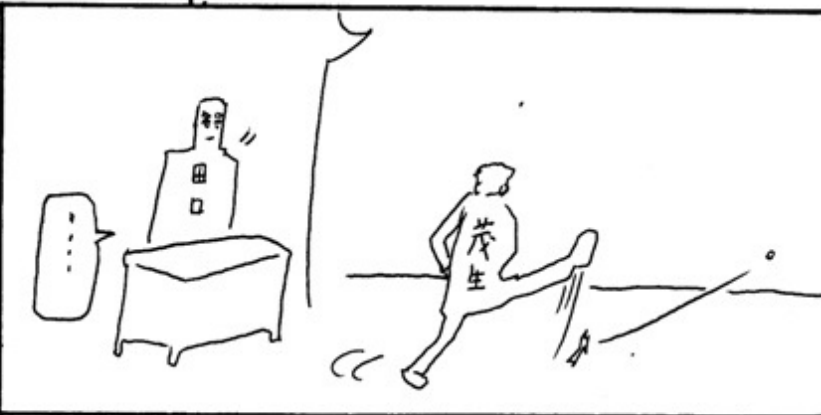
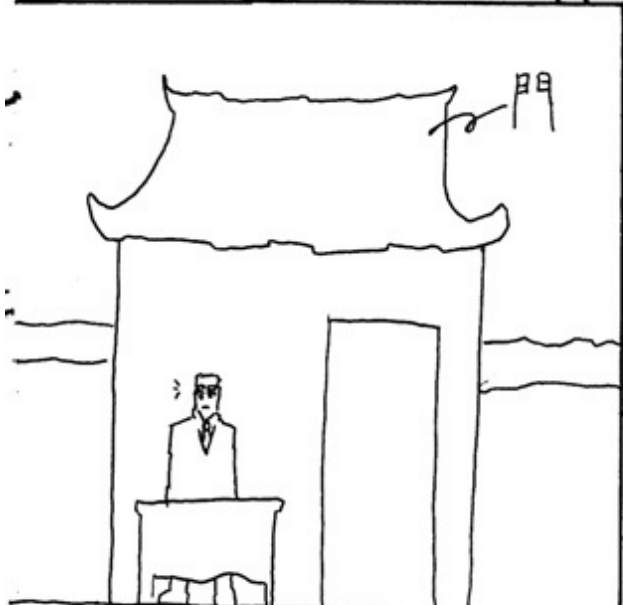
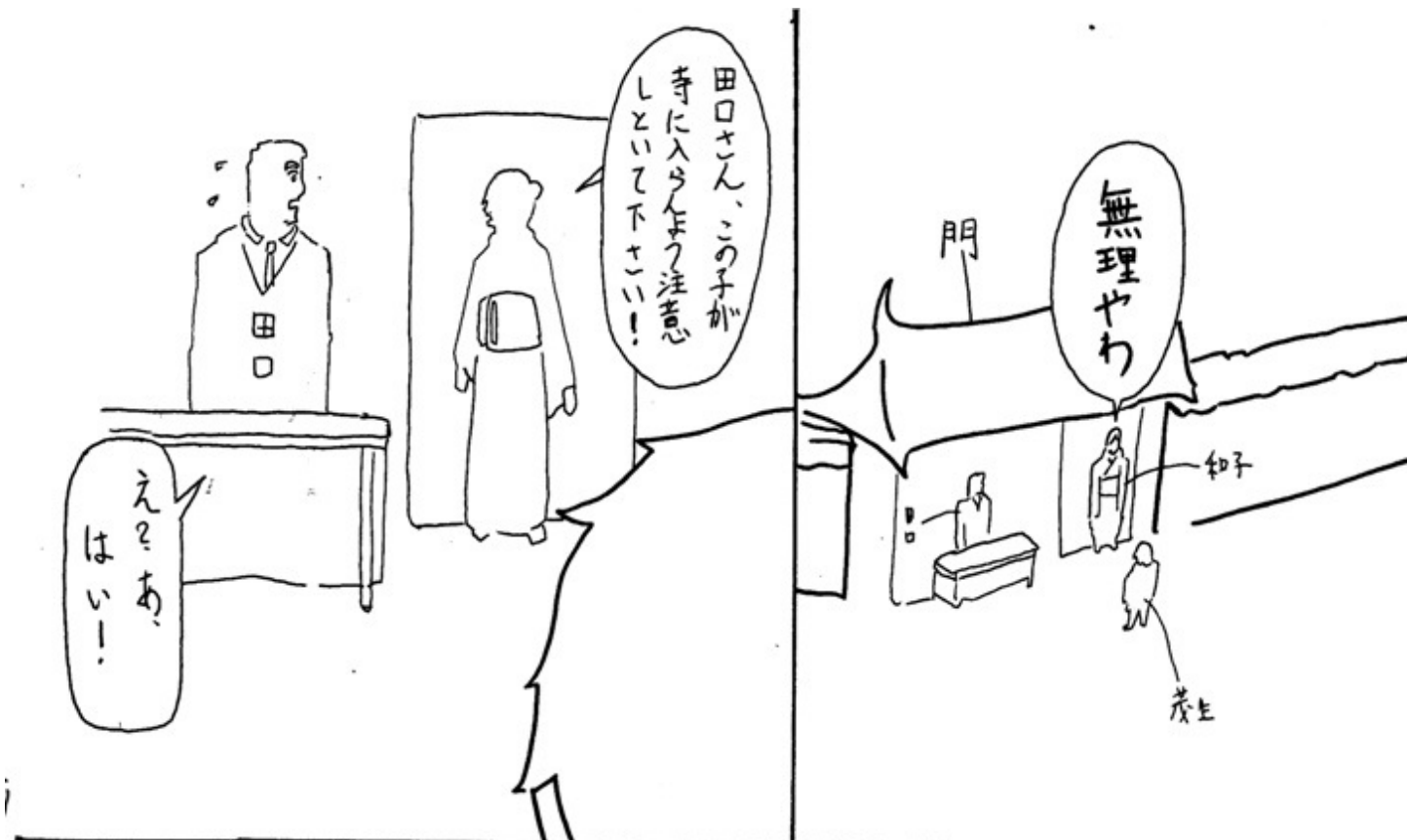


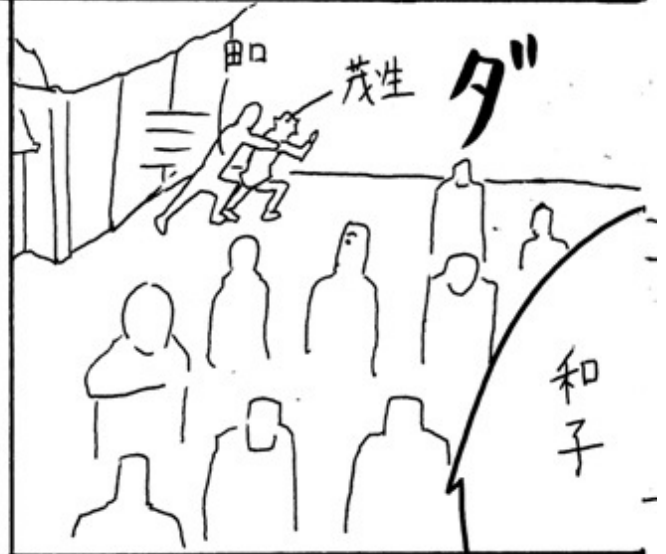
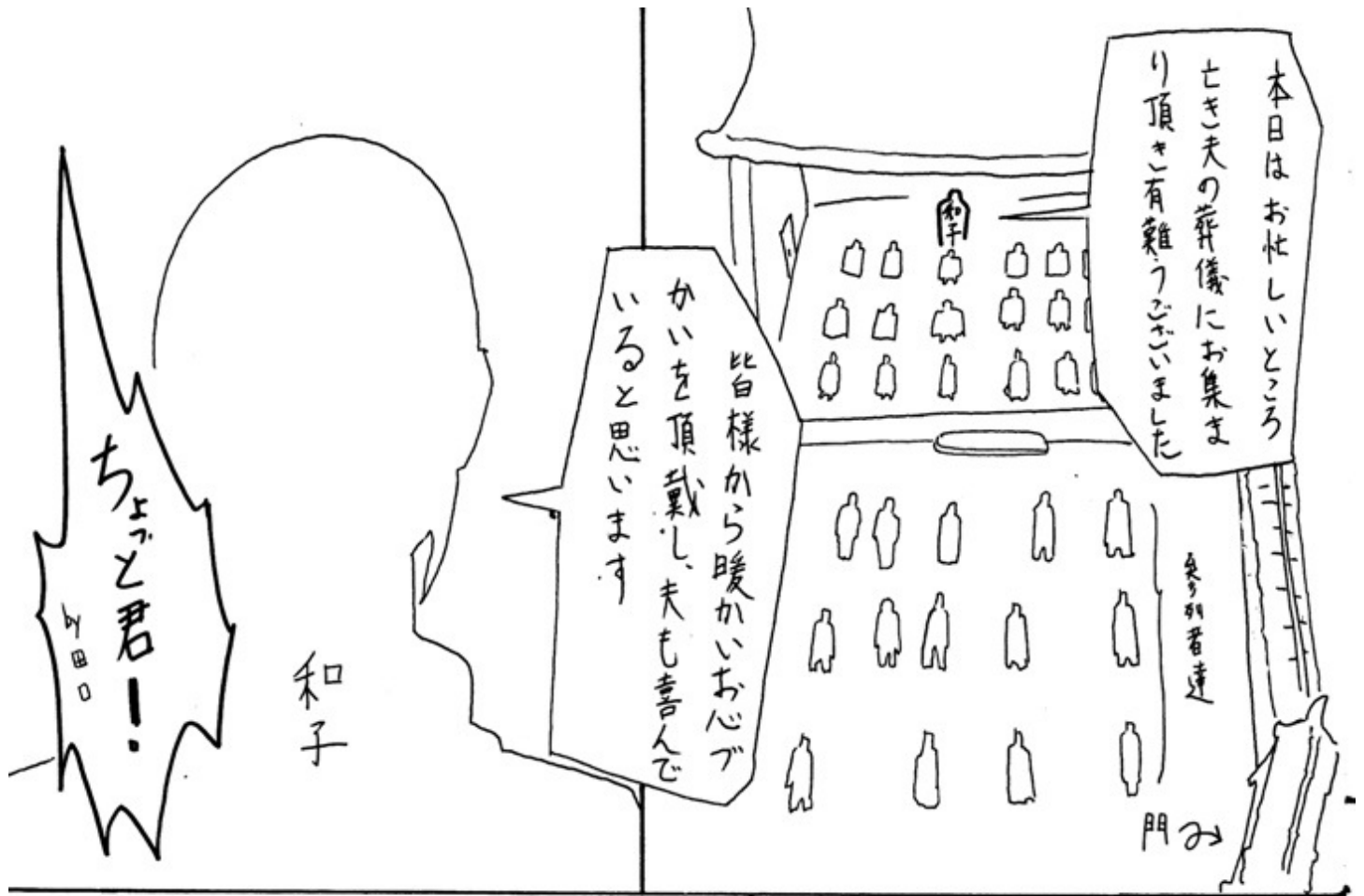
ガ

ツ









子供好きだった
夫の満足げな顔が目に
浮かぶようでございます

田口

茂生

生前に故人が賜り
ました御厚情に御礼
を申し上げますと共に

和子

どうか今後とも後藤酒造
に本又わらぬご支援を賜
りますようお願い申し
上げます。

本日はご会葬まことに
有難うございました

和子

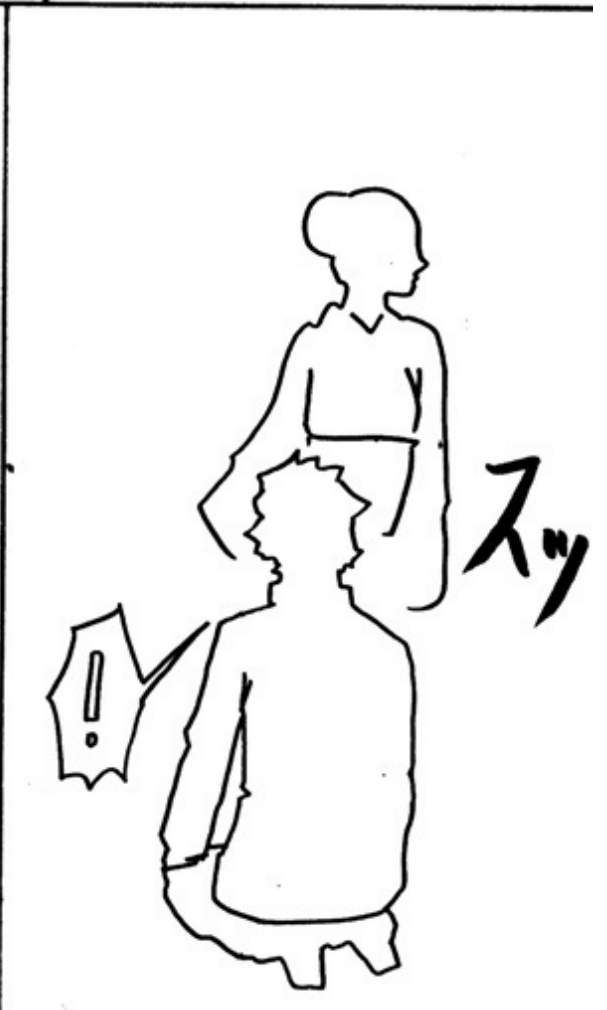
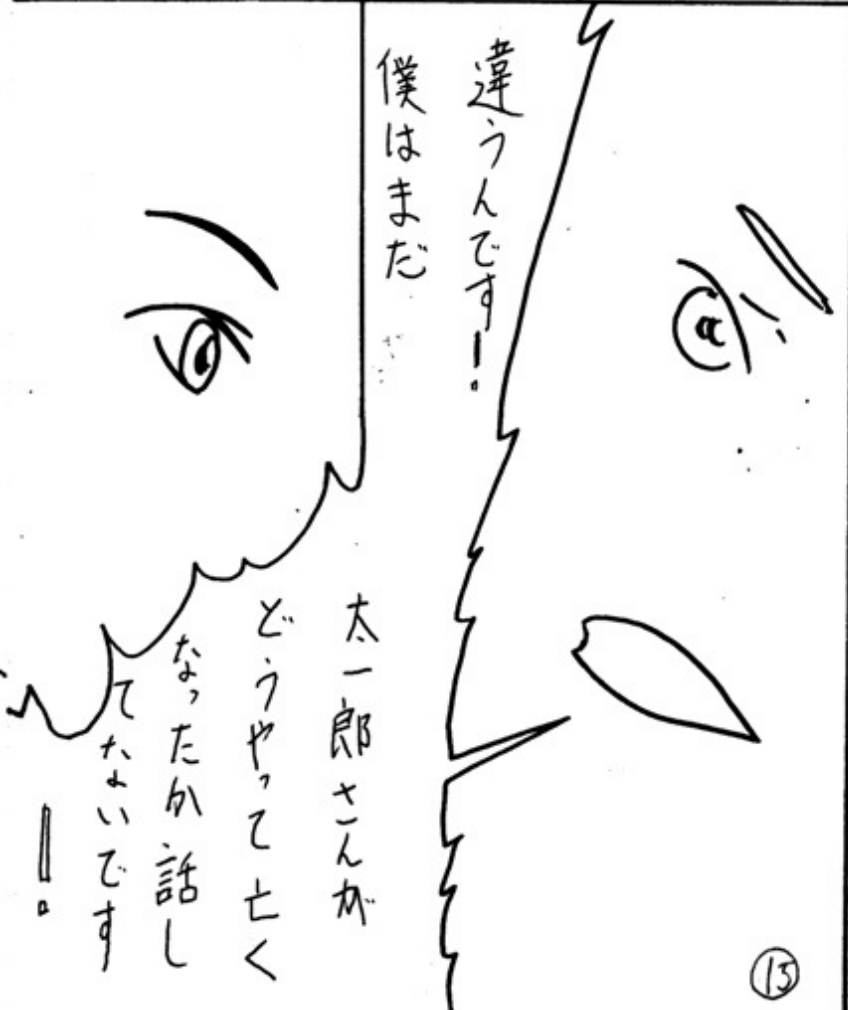
先に行っといて
下さい。お久さん


勘違いせん
といてたよ

大一郎さんは
満足してるかも
しれんけど…

一生許さん！

私はあなたを
許さんで…





僕が見た時、頭
から血がはいはい出てきて
助からんかと思いましたが



...どういふ事



そんな時は怖かったけど
帰った後、何を言われたかを
思い出したんです

お前は...そうやー



怖くて、逃げよう
とでも太郎さんは
僕の腕をつかんだ
...血まみれで

お前とは
喧嘩中やたな

すまんかった



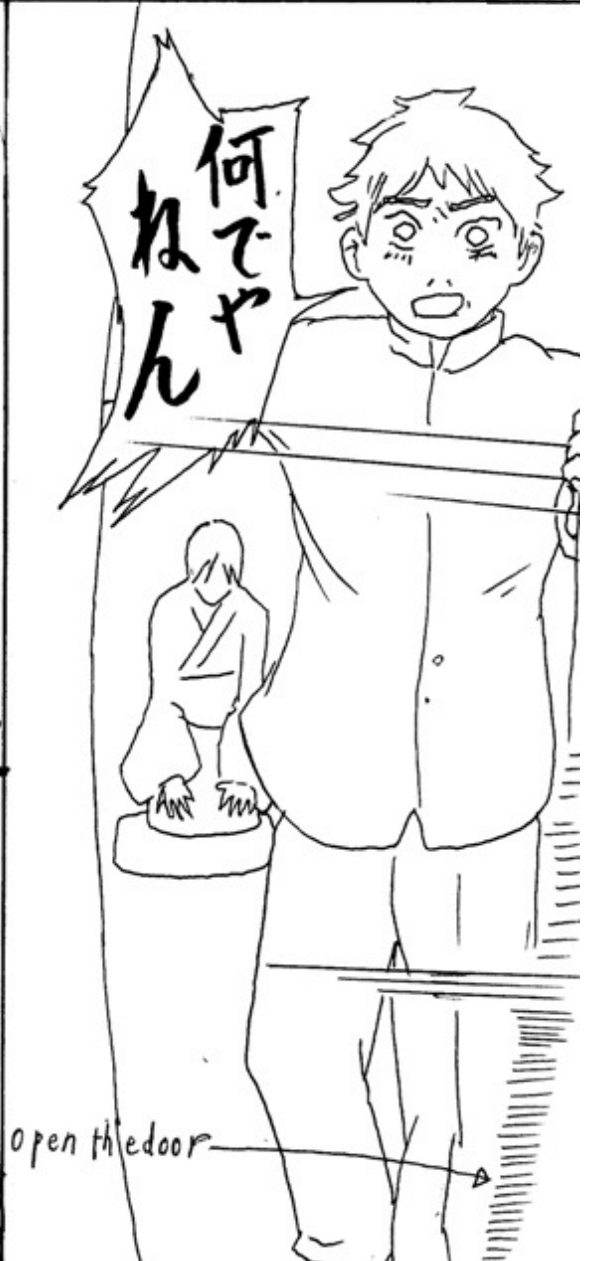
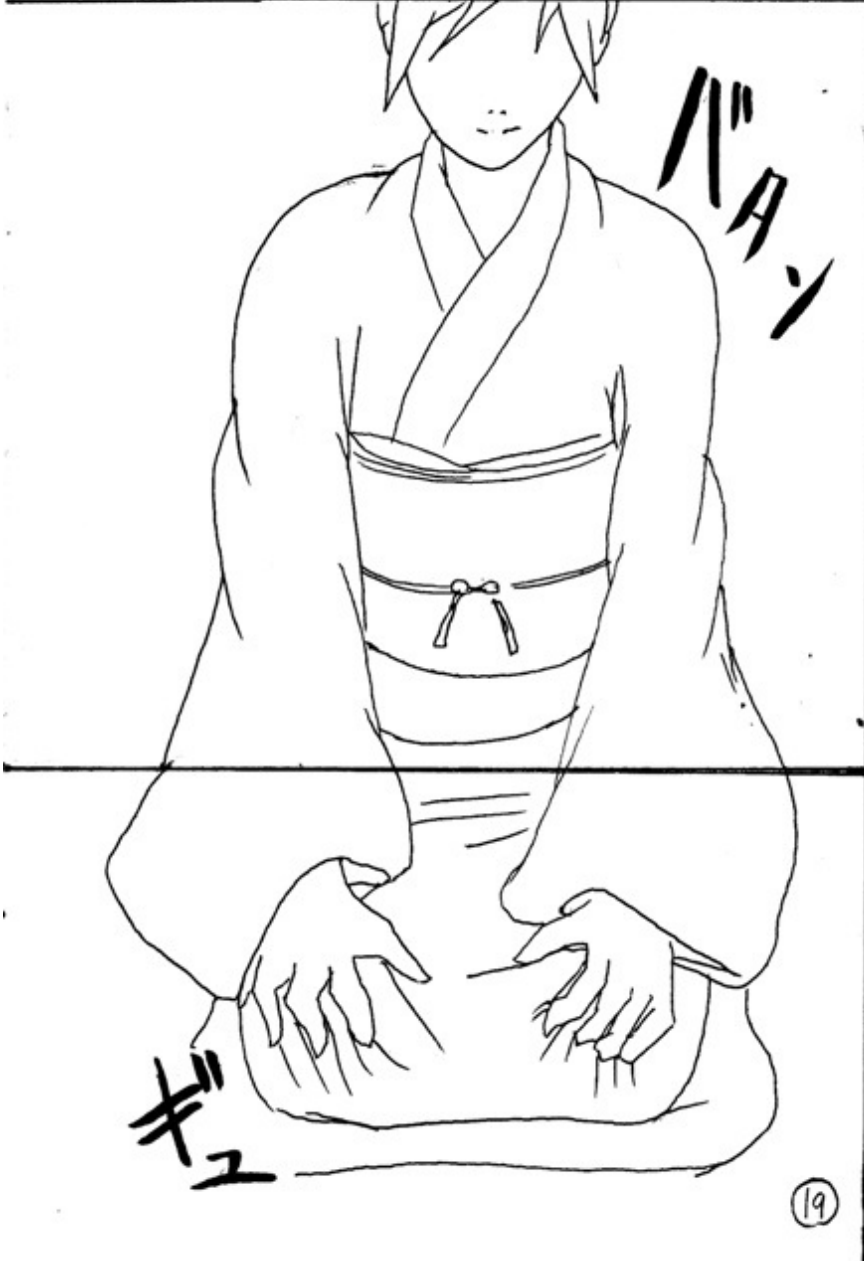
火葬が
始まる

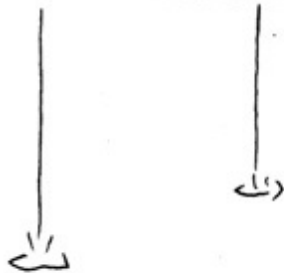
帰る
くれんか？



そう
になりました













君にもつらい

思いやせてしまったか